



令和2年度口加高校キャッチフレーズ



第26代
竹嶋潤一 校長

輝けろ！君も口加で Realize Your Dream!

「時間」

早いもので、1学期も残すところあと一月となりました。3年生の多くが、県高総体の代替大会を区切りとして、各自の目指す進路実現へと大きく舵を切りました。6月8日に報告会を実施しましたが、各部主将からは進路実現に向かう強い決意が述べられ、頼もしさを感じると同時に誇らしく思いました。

さて、6月10日は、「時の記念日」でした。今年は制定100年目にあたるそうです。日本の近代化が進むなか、正確な時刻を意識してもらうことが目的だったようです。誰しも、毎日の生活の中で時間を意識しないときはありません。社会活動は全て、時間を基準に営まれています。学校であれば、始業時刻、帰りのホームルームの終わる時刻、授業時間や休み時間が決まっています。企業も同じで、勤務時間や休憩時間が定められています。バスや電車は、ダイヤに従って運行していて、特に日本の交通機関の時間の正確さは世界的にも定評があるところで、トラベルミステリーのトリックは、日本だから成立すると言われているほどです。それから、締切や有効期限も存在します。あらゆる提出物は、決められた期限までに提出しないと受理してもらえません。運転免許証などは期限が切れて更新しなければ、無効になってしまいます。

我々は、このような時間の大切さを十分理解しています。一方、ぼーっとしている間に時間が過ぎ去っていたという覚えがある人も私のほかにもおられるのではないのでしょうか。当たり前のことですが、時間だけは万人に平等に一日24時間与えられています。それをどう使うかは自分次第です。タイムマシンがあったとして、過去に行けても、おそらく、しなかったことをしたことはできないでしょう。歴史を変えることはできないのです。

一生の時間は無限ではありません。そして、人生は一度きりです。悔いのないものにしたいと思えます。進路実現を目指す3年生はもちろんですが、1・2年生も、私たち大人も、時間を有効活用すべく計画を立てて毎日をご過ごしていきたいものです。

「そっか。いい人生は、いい時間の使い方なんだ。」
(令和2年度男女共同参画週間キャッチフレーズ)



令和2年度(第72回)高総体スローガン 祝 優秀賞!

第75回国民体育大会 強化選手指定!



2年1組
本多莉奈
(西有家中出身)



受賞スローガン
『輝け瞳 弾め心』

1年1組
深山創希
(加津佐中出身)



指定競技種別
『陸上競技少年男子B』

若木保育園訪問

(2年生活創造コース)

6月12日(金)に、生活創造コース2年生は加津佐町にある若木保育園に初めての保育園実習に行きました。今回の目的は、園児とふれあい仲良くなることとお世話や遊びを通して幼児の行動を観察することでした。生徒たちは、事前に手作りの手袋シアターと絵本の読み聞かせの練習をして保育園へ行きました。若木保育園の園児たちは、静かに真剣に聞いてくれました。半日の実習でしたが、生徒たちは幼児の特徴や行動をよく観察し、楽しく充実した実習に、益々保育への興味関心が高まったようでした。

(生活創造コース 田中教諭)



「これも口加の効果!

口加高校 NIE エコバッグ

本校は新聞を教材とした教育「NIE」を展開しています。読み終えた新聞は資源ごみになっていきますが、新聞紙を実際に使えるエコバッグとして利用するのが「口加高校NIEエコバッグ」です。

福祉科2年の生徒を中心に製作とその指導ができるようになっており、生徒たちが地域に広めていくことを目標としています。内側のサイズは縦17cm×横21cm程の長方形で、2Lのペットボトル2本入れても運べる強度を持っており、新聞に掲載された写真や記事などを自由にエコバッグの表面中央に配置することができます。(掲載日も内側に出すことも可)

地域での作り方教室は、その実績もあり、条件が揃えば出前教室も可能です。

(理科 門崎教諭)



進路講演会

(3年生)



6月18日(木)、3年生を対象に実施された進路講演会では、志望進路先に応じて系統を分け、各専門の講師を招き、2時間近くにわたる講義をしていただきました。講義中、生徒たちは真摯な眼差しで受講し、各自必要な情報をメモに取るなど、有意義な時間としていました。講義を視聴した私たち教員にとっても、今後の指導のヒントになる内容でもありました。

生徒一人一人が、第一志望進路を実現させることはもちろん、その実現のためには学校での授業を含めた活動全てが基盤であることを、改めて認識できたのではないのでしょうか。今後、さらに自分の進路と向き合い、考えを深める過程で、この日の学びを活かせる学校生活を送って欲しいと思います。

(3学年主任 小原教諭)

「マスク」を寄贈いただきました。



コロナ禍でマスク不足の中、加津佐町「ファミリーファッションいのち衣料」様と南島原市を通じて島原市に本社のある株式会社「プラスナイロン」様から全校生徒・職員に対しマスクの贈呈(一人2枚)がありました。ありがとうございました。

口加生徒・職員一同

7月の主な行事予定

- 7/1(水) 公開授業週間～9日
- 7/2(木) 生徒会立会演説・投票
- 7/4(土) 全学年土曜補習
- 7/5(日) 吹奏楽部ミニコンサート
- 7/6(月) 福祉科介護実習～10日(9日を除く)
- 7/10(金) 長崎県高等学校野球大会(口加VS松浦 佐世保野球場)

- 7/11(土) 対外実力模試(3年は～12日)
- 7/17(金) 校内スポーツ会
- 7/20(月) 授業・大掃除・終業式
- 7/21(火) 全学年授業日設定～31日(土・日・祝祭日除く)
- 7/23(木) 夏季補習3年～25日
- 7/27(月) 福祉科2年介護実習～30日

高総体代替大会「部活動報告会」開催

新型コロナウイルス感染防止のために3年生最後の大会である高総体、全国高校野球選手権長崎県予選、吹奏楽コンクールが残念ながら中止となりました。そして、その代替措置として6月6日(土)~7日(日)中地区会場で各競技団体ごとに大会・交流会等が開催されました。3年生にとって区切りの大会となり、今まで練習した成果を存分に発揮しました。

また、6月8日(月)各部の主将が、その報告会を兼ねて後輩へ熱いメッセージを語りました。メッセージ内容はその抜粋です。



長崎県立口加高等学校陸上部

陸上競技部

私たち3年生は、他の学年に比べると人数が少なく、どうにかしてみんなを引っ張っていこうと励まし合ってきました。新型コロナウイルスの影響で高総体が中止になり、悔しさと涙も出ましたが、指導者や両親のためにも「まだやれる」と信じて声を掛け合い必死に走り続けてきました。下級生はこれからの大会に向けて、後悔しないためにも1日1日をしっかりと積み重ねていってください。
3年原主将(川棚中出身)

バスケットボール部

高総体の代替試合で、大村工業、島原工業、創成館高校と対戦し、どれもベストを尽くした良い試合ができました。特に自分は足のけがでチームに迷惑をかけてしまい、すみませんでした。そんな自分に最後までついてきてくれて、毎日の汗水垂らした練習は本当に楽しかったです。8人という少ない人数のチームで公式戦に勝つときは本当に嬉しかったです。今日から6人の活動になっても、しっかり声を出して1日1日の活動を頑張りたいと思います。
3年菅主将(南有馬中出身)



サッカー部

1年生が入ってくる前は部員が6人で、試合に出るために他の部から協力してもらって出場してきました。それでも練習を続け、休校が開けてからやっと練習や試合ができるようになりました。最後までついてきてくれた後輩や深く関わってくださった顧問の先生や支えてくれた親に対しては感謝の気持ちしかありません。今から受験勉強に入りますが、下級生には高総体での勝利を目指してこれから頑張りたいと、3年生一同期待しています。
3年金子主将(西有家中出身)



ソフトテニス部 男



ソフトテニス部男子は、高総体団体優勝を目標に頑張ってきました。高総体は中止となりましたが、今まで日々活動してきた時間がこれからの長い人生の中で役に立ってくれるものと信じ、これから進路実現に向かって頑張っていきます。下級生には新チームのもとで、部活動ができる環境を作ってください。指導者や保護者の皆様への感謝を忘れず、しっかりと目標を持ち、新人戦や来年の高総体に向けて取り組んでいって欲しいと思っています。
3年荒木主将(日野中出身)

ソフトボール部



卓球部 男

高総体団体戦勝利を目標として、蒸し暑い練習場の中で日々練習をしてきました。本当は目標達成したかったけど、時には楽しく、時には厳しく練習したことを思い出しながら、最後まで活動することができました。先の見えない不安がたくさんあると思いますが、やりたいことに取り組む良い機会だと思います。
3年林田主将(加津佐中出身)

卓球部 女

1年の時は部員が少なかったけれど、今では卓球台が足りないくらい部員が増え、部としても成長しました。キャプテンとしては、みんなをまとめる責任の大きさを学ぶことができ、たくさんの対外試合や練習試合をとおして技術面やメンタル面で成長することができました。顧問の先生、保護者、後輩など、たくさんの人たちに感謝の気持ちでいっぱいです。
3年 森山主将(口之津中出身)

私たちは最初は人数が揃わず、口加高校単独チームで出られなかったことで悔しい思いをしてきた中、今年たくさんの部員が入りました。私たちは全員がソフトボール初心者で、試合にも勝てず、授業に身が入らないほど悩んだこともありましたが、顧問の先生の熱心な指導のお陰で1人1人が自信を持てるようになりました。今までの努力は絶対に無駄にはならないと教えてくれた先生方、応援してくれた保護者、友達の支えのもと、最高の環境で練習できた私たちは幸せ者です。1・2年生は、3年生を練習試合で勝たせてくれてありがとう。本当に嬉しかったです。たくさんの応援ありがとうございました。
3年井川主将(加津佐中出身)

応援ありがとうございました。



バレーボール部 女



これまで「打倒私立」を目標のひとつに練習を頑張り、昨年度見事にそれを達成し、ますます練習にも熱が入ってきたところに、高総体中止の知らせが入り、とてもつらい思いをしました。3年生全員で話し合い、気持ちを立て直しながら頑張ってきたこの3週間、私たちはとても強くなれたし、下級生との時間を大切にすることができました。高総体中止で失ったものより、得たものの方が大きかった気がします。今思うと、あっという間の2年2か月でした。後輩の皆さん、きつても前に進み続け、思う存分楽しんでください。
3年小玉主将(口之津中出身)

卓球部

